

加藤病院でマンマーの技能実習生6名を受け入れ



5月7日木曜日からマンマー出身の技能実習生6人を加藤病院で受け入れています。「介護」職として、認知症療養病棟で介護実務と日本語を学びながら技能の習得にがんばっています。若いエネルギーで病棟を明るい雰囲気にくれています。

後列：左から
スさん、テツさん、ズインさん
前列：左から
ティンさん、ウィンさん、メイさん

「雄仁会合同学会」を開催

雄仁会内スタッフのスキルアップや意識高揚を目的に、「雄仁会合同学会」を毎年開催しています。令和7年度は「つなぐ医療と介護～ひらく未来～」をテーマに、3月14日土曜日に開催され、7グループから研究発表が行われました。



「ふれあい看護体験」に竹田高校生が参加



5月26日火曜日、加藤病院で高校生の「ふれあい看護体験」を実施しました。これは大分県豊肥保健所と大分県看護協会豊肥地区が主催する事業で、「看護の日（5月12日）」「看護週間（5月10日～16日）」の記念事業として実施されています。加藤病院では、竹田高校生7名にご参加いただき、血圧測定体験・聴診器体験、車椅子体験などを通じて、看護師の業務について理解を深めていただきました。これからの社会を担っていく世代の方々に、看護について関心高め、看護の道へ進むことへのきっかけになれば幸いです。

医療法人雄仁会・社会福祉法人雄仁会 求人のご案内 《スタッフ募集中》

雄仁会の各施設では、資格をお持ちの方、経験のある方はもちろん、看護や介護の経験や資格のない方の勤務も歓迎します。パート勤務も可能です。お近くのハローワーク又は病院事務部にご遠慮なくご相談ください。応募される前に病院・施設見学も行っています。

[医療法人雄仁会ホームページ「採用情報」のページ](https://yuujinkai.com/recruit/)

<https://yuujinkai.com/recruit/>



医療法人 雄仁会 加藤病院
〒878-0013
大分県竹田市竹田1855番地
☎0974-63-2338

ホームページ <https://yuujinkai.com/>



社会福祉法人 雄仁会
〒878-0026
大分県竹田市大字飛田川1618-23
☎0974-63-3323



医療法人
社会福祉法人 雄仁会

令和8年8月
26号

広報誌

ゆうじんかい

基本理念

安全

●

信頼

●

満足

TOPICS

巻頭言

「つながりが支える、これからの地域医療」

盛夏の候、皆さまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より雄仁会の運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

近年、地域医療を取り巻く環境は大きく変化しております。少子高齢化の進展に伴い、医療・介護のニーズはより複雑化・多様化し、一つの医療機関だけで完結する医療から、地域全体で支える医療へと移行が進んでいます。そのような中で重要となるのが「つながり」、すなわち医療機関同士、介護・福祉サービス、そして地域の皆さまとの連携です。

本号では、加藤病院の「地域医療連携部」を特集としてご紹介しております。地域医療連携部は、患者様やご家族が安心して適切な医療を受けられるよう、医療機関や介護・福祉施設との橋渡し役を担う重要な部署です。受診のご相談から入院の調整、退院後の生活支援に至るまで、多職種が連携しながら一人ひとりに寄り添った支援を行っています。

実際に、地域医療連携部では紹介受診や入院調整、医療・介護福祉相談など幅広い業務を通じて、患者様と地域をつなぐ窓口としての役割を担っています。こうした取り組みは、患者様の安心につながるだけでなく、地域全体の医療の質の向上にも寄与するものと考えております。

精神科医療においては、治療のみならず、その後の生活を見据えた支援が極めて重要です。雄仁会グループでは、加藤病院をはじめ、入所・通所・訪問等の各種関連サービスが連携し、「相談から治療、生活へ」と切れ目のない支援体制の充実に努めております。

また、当院ではゴールデンウィーク明けから、介護を担う技能実習生をマンマーから6人迎えました。まだわずかな期間ながら、実習生がひたむきに働く姿や、日本語を真剣に学ぶ姿勢は、私たちが学ぶべきことも多く、職場全体を明るく温かくしてくれていると感じています。

これからも雄仁会は、地域の皆さまに信頼され、安心してご利用いただける医療・介護サービスの提供を目指し、職員一同研鑽を重ねてまいります。そして、地域とのつながりを大切にしながら、誰もがその人らしく暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



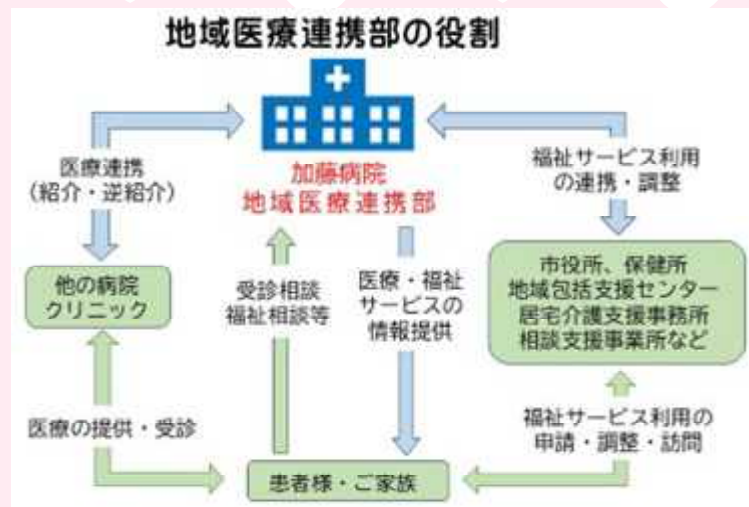
雄仁会 理事長
加藤 一郎

加藤病院 地域医療連携部のご案内

地域医療連携部とは

安心して治療を受けていただくために

地域医療連携部とは、地域の医療機関や介護施設と連携し、患者様一人ひとりが安心して適切な医療を受けられるよう設置された部署であり、加藤病院内の窓口業務を担っています。紹介受診や入退院の調整、医療や福祉に関する相談対応に加え、心理士による心理的サポートも行い、患者様やご家族に寄り添った支援を心がけています。



地域医療連携部の主な業務

【相談員業務】

- 初診患者様の受診相談
- 患者様、ご家族からの医療相談
- 他医療機関からの紹介患者さんの受け入れ
- 入院予約の調整

- 退院後の医療・福祉サービスの調整
- 転院や施設入所に関する支援
- 訪問看護、介護サービス等との連携
- 地域関係機関との情報共有

【心理士業務】

- 心理相談、心理検査、心理的支援

初めての受診を希望される方へ

このようなお悩みはありませんか？

- 気分が落ち込み、ゆううつな状態が続く
- 夜よく眠れない
- 周囲から嫌がらせをされているように感じる
- 人の視線や声が気になる
- もの忘れが増えてきた など、

心の健康やもの忘れに関する症状でお困りの際は、お気軽にご相談ください。相談員がお話を伺い、受診についてご案内いたします



加藤病院 初診・受診の流れ



このQRコードをスマートフォン等で読み込むと加藤病院のホームページから「初診・受診の流れ」が動画でご覧いただけます。

心理士によるサポートについて

地域医療連携部には心理士も所属しており、医師の指示のもと、心理相談や心理検査を行っています。患者様やご家族の不安や悩みに寄り添い、安心して治療や生活を続けられるよう支援しています。

例えば、このようなお悩みはありませんか？

- 気持ちの整理がつかない
- 不安やストレスが強い
- 人間関係や生活のことで悩んでいる

お話を丁寧にうかがいながら、困りごとやお気持ちを一緒に整理し、その方に合った支援につなげていきます。患者様やご家族が安心して過ごせるよう、医師や多職種と連携しながらサポートしています。



スタッフ紹介

【相談員】 「安心してご相談いただけるよう、丁寧な対応を心がけています。」



地域医療連携部長
吉田 真由美

- ①パン（トーストに乗せる具材でおすすめがあれば教えてください）
- ②休日の家族外出
- ③いつでもお気軽にお声かけください！



地域医療連携部副部長
三浦 正博

- ①焼き肉、ラーメン、焼き鳥
- ②冷たいビールを飲む事。
- ③体力作りに昼休みの筋トレ始めました！



主任・精神保健福祉士
磯部 雄二郎

- ①ポテトチップス
- ②犬と赤ちゃんが遊ぶ動画を観ると癒されます。
- ③アットホームな職場です。気楽にご相談ください。



主任・精神保健福祉士
日高 美鈴

- ①麺類全般、肉類
- ②食べて寝る、漫画を読む子どもと遊ぶ
- ③体力の衰えを感じながら日々何とか頑張っています。



精神保健福祉士
松田 維知

- ①高たんぱく、低脂質
- ②良く食べて、良く動く
- ③力こそパワー。全力で頑張ります。



精神保健福祉士
萩本 亜紀

- ①長崎皿うどん
- ②愛猫と一緒にとにかく寝る
- ③相談員経験は長くないですが人生経験はそれなりに。



精神保健福祉士
飯倉 あゆみ

- ①辛い物、あんこ
- ②体を動かす、温泉に入る
- ③更年期と仲良く付き合いながら細く長く働いています。



精神保健福祉士
樋口 由美

- ①果物、抹茶のお菓子
- ②カフェ巡り、映画鑑賞、クレーンゲーム
- ③とっても仲の良い楽しい職場です。

【心理士】 「不安や悩みを一緒に整理し、安心につながる支援を行います。」



臨床心理士・公認心理師
主任 上野 さやか

- ①納豆
- ②コーヒーを飲む、お笑い番組を見る
- ③毎日楽しく働いています。



臨床心理士・公認心理師
中村 由布子

- ①釣りで食べるカップラーメン
- ②沢山寝て濃厚な豚骨ラーメンを食べること
- ③筋トレ仲間募集中です。



こころの不調は誰にでも起こりうるものです。気になる事があれば、いつでもお気軽にご相談ください。



【加藤病院 地域医療連携部 直通】
電話：0974-63-0130